



つばき

所沢市立椿峰小学校
☎359-1146
所沢市小手指南5-20-1
TEL:04-2948-6601
FAX:04-2948-6602
文責：校長 丸山 譲

令和2年2月1日発行 第10号

「節分」 —春の訪れを感じよう—



今日からいよいよ2月です。

2月の風物詩と言えば、「鬼は外、福は内！」の節分です。

節分とは、季節の分かれ目をさし、もともとは、立春、立夏、立秋、立冬の前の日を言いました。今では、豆まきの風習が残っている立春の前の日だけを言うようになりました。立春とは、「春」が「立つ」と書きます。初めて春の気配が現れるという意味です。旧暦では、このころが1年の始まりでもありました。まだまだ寒い日が続きますが、日差しが少しずつ強くなり春の訪れを感じ始める頃でもあります。

昔、各家庭では、節分の日に柵の枝に鰯の頭を焼いたものを刺し、玄関や門の戸に張り付けていました。季節の変わり目には邪気（悪い気）が入りやすいとされていたので、それを追い払うためにです。いった大豆もまいていました。今でも豆まきの風習は残っていて、皆さんも家庭で行うのではないのでしょうか。そして、豆まきの後、自分の年より一つ多く的大豆を食べます。最近では、恵方巻を丸かじりする関西の風習も人気です。

春の訪れをうれしく思う気持ちは、世界共通です。スイスのバーゼルという都市では、2月中旬から3月上旬の間の3日間行われる「ファスナハト」というカーニバルがあります。人々が仮装をしてパレードを行い、厳しい冬を追い出し、春を迎える祭りです。

春は確実に近づいてきています。そして、そろそろ次の学年への準備を始める時期です。健康に気をつけて、1年のまとめである3学期を乗り切りましょう。

中学校の体育の授業を体験しました

先月22日（水）に上山口中学校の先生3名が来校し、6年生全員対象に「出前授業」を行っていただきました。教科は体育で、授業内容は集団行動でした。最初は全体的に動きが小さく、号令や返事の声も小さかったのですが、授業後半になると伸び伸びと滑らかに動き、号令や返事の声も見違えるほど大きくなっていました。中学校入学後、スムーズに体育の授業に参加できると確信できた1時間でした。

